

METTS NEWS LETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 明海大学あけみ英語村 2018！

2018年11月29日(木)、「明海大学あけみ英語村 2018！」が開催されました。今年度は足立区立千寿第八小学校の児童 83 人を、留学生 57 人、日本人学生 46 人が出迎えました。体育館でのアイスブレイキングや各国遊び、METTS やラーニングコモンズでの「World Time2」など興味深いプログラムが展開されました。実施後のアンケートでは、ほぼ100%の小学生から楽しかったとの感想をいただきました。「いろいろな文化を知ることができて楽しかった」「留学生が積極的に話しかけてくれてうれしかった」「明海大学に入学したい」などの声も聞こえました。非常に収穫の多い秋の一日になりました。関係各位に心から感謝申し上げます。

2018 あけみ英語村を企画して

METTS 金子 義隆先生

今回の「あけみ英語村」が昨年と違う点は、大きく2つあります。一つは小学生の発表活動があったことです。小学生は事前に発表の準備を行ってきました。一人ひとりが発表のために内容を考え、英語で言えるように練習を積んできていました。英語学習にとって、このような日々の積み重ねは欠かせないものです。あけみ英語村での発表という目標に向かって、小学生はその準備にしっかりと取り組んできました。そしてもう一つは、本学の教職課程履修生に主体的な関わりを求めたことです。本学の学生には、司会やグループリーダーなど大事な役割を与えて責任を持たせました。こうして、この事業に主体的に関与することができるようになりました。結果として、学生間の同学年の「よこ」の関係だけでなく、学年を越えた「たて」のつながりを深めることとなりました。さらに、教職履修生はこのように大きなプロジェクトに部分的でも関与することができて、学校行事がどのように企画・運営されるかを体験することができ、将来の教員人生に役立つ貴重な経験を積むことができました。



留学生ボランティアとして参加して

不動産学部3年 崔大軍さん

今回私たちは、留学生ボランティアとして「あけみ英語村」の活動を喜んでさせていただきました。千寿第八小学校の五年生と英語で挨拶したり、自己紹介したり、グループに分かれ各国遊びをしました。昼食は高台芝生で仲良く食べました。小学生からは校歌斉唱と手作りの記念品をいただきました。最後にみんなと正面芝生で記念写真を撮りました。準備など大変なこともありましたが、大きな感動を受けました。

これからもこのような活動に積極的に参加したいと思います。



アゴラ活用状況(人)

11月 1,330

延べ数 10,313

師 走 を 迎 え て い ま す。

あけみ英語村で学んだこと

英米語学科 2年 白井 萌さん

今回2回目となるあけみ英語村に参加して、私は小学生との接し方や教師としての在り方を考えさせられました。

私は、各国遊びの全体を見るのが仕事でしたが、小学生の行動力には驚かされるばかりでした。加えて小学生は、「いつどんな行動をとるか、またそれに対してどのような対応を取ることが最適なのか」を常に考えることは難しいことでした。しかし、このことを通して、教師は毎日考えを止めないということを学びました。

また、教師は体力勝負であることを実感し、自分には体力が足りず、知識も足りないことを改めて認識しました。そのため、今の自分に足りないものを身につけていきたいと思います。

来年度もあけみ英語村を開催する予定のため、積極的に参加していきたいと思います。

全体を見て、見えたもの

英米語学科 4年 鈴木 海優さん

昨年はグループに所属する形で参加をさせていただきましたが、今年は裏方として参加をさせていただき、グループから離れているからこそ全体の様子を見ることができました。

いつも一緒に過ごしている仲間が、子どもたちと関わっている時に見せる楽しそうな笑顔や表情は、教室で学んでいる姿とは異なりすごく新鮮でした。子どもたちと関わることでいつもより無邪気になる人もいれば、大人っぽくなる人など仲間の違った一面を見ることができました。

また一緒に過ごしている子どもたちは、最初は照れていたたり緊張している様子でしたが、どんどんと笑顔が増え、素敵な空間が参加者や運営者の手によって出来あがっていく光景を見ることができました。来年度もまた違った立場で参加したいと思います。貴重な経験に感謝いたします。

教職課程センターFD 研修会

12月13日（金）、文部科学省初等中等教育局視学官大滝一登先生の『新学習指導要領における言語活動の充実』と題するご講演を拝聴しました。

生徒の未来を背負う覚悟と希望を改めて感じました。また今までの授業とは異なる授業改善と工夫が自分たちに委ねられていることを知り、新たな意欲がわきあがりました。早く教員になり、教壇に立ちたいと強く思う御講演でした。（日本語学科 2年 関 玲於那さん）



東京都教職員研修センター訪問

12月14日（金）、教職課程履修学生 51名は東京都教職員研修センターを訪問し、東京都の教員研修について学ぶ機会を得ました。

普段大学で学ぶ学習指導要領や教育現場の実態などを更に細かく説明していただき、より具体的に把握することができました。今後は、今回の研修の内容を自分の成長に生かし、精進してまいります。教職履修者にとっては、どれもためになることばかりの研修となりました。（日本語学科 3年 瀧本 隆誠さん）

